

ボールの特性レポート

BALL REPORT



ボール名 ジャッカル・レガシー	投球者 徳江 和則	センター 平和島スターボウル
RG 2.470	△RG 0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール

テストボール：JACKAL LEGACY

フレアーの幅 インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番

比較対照ボール：JACKAL FLASH

フレアーの幅 インチ

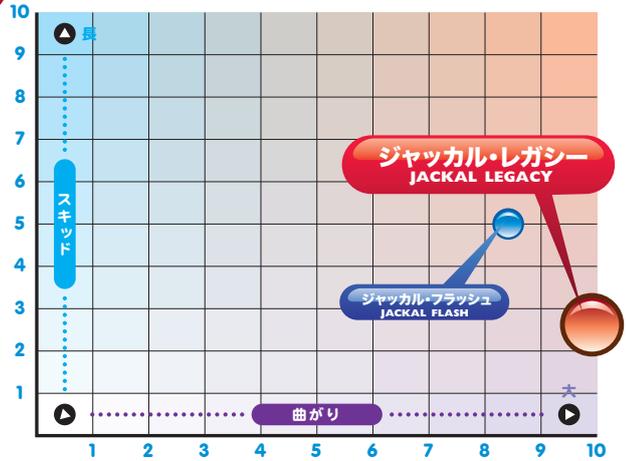
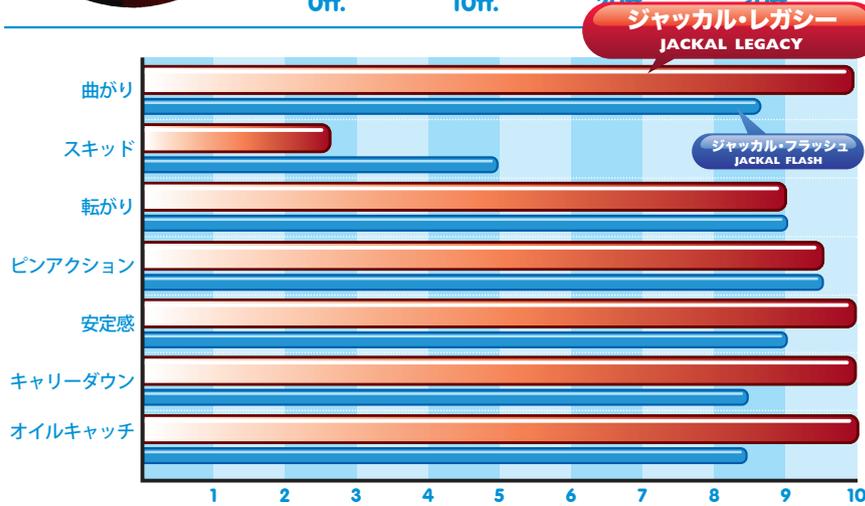
表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

PAPからピンとの距離
4-1/2 インチ

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



ボールの評価

MOTIV社で今まで作成された中で最強のカバーストック搭載。そう謳われて発売されたForge Flareは圧倒的なキャッチ力を生み出し、他のヘビーオイル用のボールで手前のオイルを感じるのを嘲笑うかのように噛む素材でした。驚きはそれほど手前のキャッチを強力にしても、しっかりとバックエンドの動きが出るように仕上がっており、ABSで取り扱うすべての銘柄でキャッチが最強かつ奥も動きがだせるボールとして発売されました。正直Forge Flareを投球した一投で、「このカバーストックでジャッカルを作ったら敵なしのボールになる」と思った矢先、本当にこのCoercion MXC (MaXimum Continuation) Solid Reactiveと Predator V2コアとの最強のタッグが実現しました。表面仕上げは無論Forge Flareと同じ2000 Grit LSS仕上げで、これは投げなくとも”性能保証”と断言できるほど文句なしの仕上がりで。

同じカバーストック同士のJackal LegacyとForge Flareを比較投球しましたが、対称コアと非対称コアの特性が色濃く出ているように感じます。やはりJackalのPredator V2コアのほうがForgeのDetonatorコアよりHookに入るのが早く、より中盤から軸移動しているのがわかります。わたしにとってラインを取るイメージとしてプレーキングするボールは安心感がありますので、よりオイルが多く感じるコンディションで無類の性能を発揮する仕上がりであり、ジャッカル史上最強のボールがここに誕生した興奮感があります。Jackal CarnageやJackal Ghostなど歴代伝説を作ったキャッチ力を発揮した猛者たちも、このJackal Legacyの前では無論及びもありません。これほどのキャッチ力と動きがあるのならば、前評判だけで即日完売が予想されます。ヘビーオイル用として、またロングコンディションで有効に使用できるでしょう。また同じカバーで先の動きが協調されているForge Flareも候補に入れて考えても良いでしょう。

特記事項

ジャッカル史上最強のポテンシャルで、Midからの軸移動は完璧そのもの。先の動きを重要視するならば同じカバーのForge Flareが良いでしょう。